

総務常任委員会

○平成28年度宇都宮市
一般会計予算

議案の概要

総務費で、本庁舎などの建築物、設備機器の適正な維持管理などに要する市庁舎等管理費、交通事業者による交通ICカードやバスロケーションシステムの導入支援などに要する公共交通利用促進費などを計上するもの。

質疑

公共交通ネットワーク構築に向け、交通企画費7,500万円余が予算計上されているが、28年度どのような取り組みを予定しているのか。

説明

JR宇都宮駅東側は、27年度策定した公共交通網形成計画に基づき、東西基幹公共交通であるLRTの整備とあわせて、バス路線の再編に向けた具体的な検討を進めていく。駅西側は、LRT整備に係る基礎調査を開始する予定である。

意見

バス路線の再編が事業者との合意に至っ

ていない段階で、LRTの開業時期を示して軌道整備を進めることは時期尚早である。幹線公共交通や地域内交通を含め、公共交通ネットワーク全体の形を示し、東西基幹公共交通の整備のあり方を検討する必要がある。

委員会の結論

起立採決の結果、原案のとおり可決。



▲ICカード導入イメージ

○宇都宮市行政不服審査

法施行条例の制定

議案の概要

改正行政不服審査法施行に伴い、宇都宮市行政不服審査会の設置、審査請求に係る提出書類などの交付手数料の額、その他の同法の施行について必要な事項を定めるもの。

委員会の結論

全会一致で原案のとおり可決。

厚生常任委員会

○平成28年度宇都宮市
一般会計予算

議案の概要

総務費で、自治会などが管理する防犯灯や防犯カメラの設置や維持管理に対する助成等に要する防犯対策費などを、民生費で、障がい者自立支援費や児童手当費、高齢者の入所・通所施設の整備に対する助成や軽費老人ホーム利用料の補助等に要する老人福祉施設運営等助成費を、衛生費で、インターネット・コールセンターを活用した予約受付などに要する健康診査費、小児用肺炎球菌ワクチンなどの予防接種などを行うための予防接種費などを計上するもの。

質疑

26年度から生活困窮世帯の中学生学習支援事業が本格的に開始され、既に効果が現れており、今後も積極的に取り組んでほしいが、この2年間の取り組みをどのように検証しているのか。

説明

26年度の生活保護世帯の高校進学率は84.6%で、事業に参加した世帯は89.7%となり効果は現れているが、市全体の進学率が98.7%であるので、さらなる支援が必要と考えている。

委員会の結論

全会一致で原案のとおり可決。

環境経済常任委員会

○平成28年度宇都宮市
一般会計予算

議案の概要

衛生費で、廃棄物処理施設の稼働及び維持管理等に要するごみ処理施設費を、労働費で、若者雇用促進・定着事業に要する雇用支援対策費などを計上するもの。

質疑

これまで宇都宮牛のブランド化に力を入れてきたが、生産する畜産農家が減少していると感じている。ブランド価値としては、高い品質とともに一定の販売量も必要と考えるが、今後の取り組みは。

説明

宇都宮牛を生産する畜産農家は17戸に減少しているが、更なる品質向上への支援やPR活動、市内消費の仕組みづくりなどに一層力を入れていきたい。

委員会の結論

全会一致で原案のとおり可決。

○平成28年度宇都宮市
競輪特別会計予算

議案の概要

歳出で、記念競輪や普通競輪開催に要する開催費ほか一般会計への繰入金2億円を計上し、歳入で、13億5千万円余の事業収入や、競輪場貸付料などを計上し、予算総額を142億3千787万円余にするもの。

質疑

28年度予算は売上減少を想定しているが、今後どのように競輪事業を運営していくのか。

説明

ミッドナイト競輪の借上げ開催を4回予定している。また、宇都宮競輪場事業推進基本計画を策定し、課題や売上向上策など全体的な検討を行い、今後の事業運営につなげていきたい。

委員会の結論

全会一致で原案のとおり可決。



▲牛舎の様子